

## 関西大学グリークラブ OB 会 EAST 合唱団【練習報告】(全 3 ページ) 記載: 辻本 (41 期)

【日時】2018 年 12 月 8 日 (土) 13:30~17:00

【場所】 国立オリンピック記念青少年総合センター: <https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

【参加】T1: 仲村、松森 T2: 玉山、辻本 B1: 大山、松崎、田村 B2: 土井、村田、福家 (敬称略 計 10 名)

【内容】

### ① ふるさと(高野辰之 作詩 岡野貞一 作曲 源田俊一郎 編曲) 担当: 大山先輩

★全体の音の確認後、32 小節~33 小節の転調部分、54 小節~56 小節 (最後の 3 小節) のオブリガードを中心に練習し、最後に通しました。個人的には『いかにいます…』のあたりで、かなり涙腺にきてしまいます。

- ・ 31~32 小節: 和音が G→E♭7 に移行し、33 小節で A♭になります。B2 が 32 小節の G→D♭への増 4 度の移動でやや音を取りにくいですが、31 小節 3 拍目で D (“さ”の音) を歌っていますので、その音に戻るつもりで半音下に入る感じでいけば少し捉えやすいと思います。その後の 34 小節 1 拍目は全員同じ A♭のユニゾンになりますので、ここは揃えましょう!
- ・ 54~56 小節: オブリガードですが、楽譜上は mm になっていますが、一旦 Ah に変えてください。
- ・ 全体的に 3 拍子の 3 拍目が短くなって走る傾向にあります。4 小節ごとのフレーズ単位で曲を大きく捉えたいところです。

### ② 男声合唱組曲『京洛の四季』より『一月』(みなづきみり 作詩、多田武彦 作曲)

★4 小節ごとのフレーズ単位で特に転調部分のハーモニー確認をし、言葉の発音を意識して最後に通しました。

- ・ 16~17 小節: Dm→D に転調します。T2 は 16 小節で T1 が D を歌っていますのでそこに、B1 は同じく T2 が A を歌っていますのでそこに入りましょう。B2 がキーを変える大事な役割になります。16 小節の D を“ド”として正確に長 3 度上の F# (“ミ”) に入ってください。そして全員がこの和音を感じましょう。
- ・ 32~33 小節: D→Dm に再び戻ります。ここは B1 が F#→F に半音降ります。少し幅を広めに降りるつもりで、B1 内での半音の意識を確認しておきましょう。
- ・ 接続詞の『が』や名詞の途中にでてくるが行『ゆげの“げ”』は鼻濁音になりますので、あまり前に出過ぎないように注意しましょう。
- ・ 子音をより意識しないと言葉として聞こえてきません。特に言葉の頭の『k』や『s』は注意したいところです。楽譜の言葉に○をつけて囲んでおいてください。

### ③ 男声合唱による 10 のメルヘン『愛する歌』より『さびしいカシの木』(やなせたかし 作詩、木下牧子 作曲)

★今回からの新曲です。やなせたかしさんの詩に木下牧子さんが作曲されていますが、木下さん自身も大変おきにい入りの作品のひとつだそうです。歌詞は物語構成になっていますが、柳瀬さんが幼少期から不遇にも両親と一緒に暮らすことができなかったことの思い出を綴っているのではないかとと思われる作品です。この歌は中学生の合唱コンクールなどでもよく取り上げられますが、歌詞の内容は年を重ねた方が歌った方が聞く人への説得力が全然違うと思います。お時間があれば以下の参考音源をご紹介しますので、聴き比べてみてください。尚元の作品はピアノ伴奏付きですが、例によってアカペラで歌います。本日は音取りを行い、一旦歌詞つけまでを行いました。

参考音源① <https://m.youtube.com/watch?v=fr1d1VQIxoQ>

参考音源② <https://m.youtube.com/watch?v=BX6aBbazcfo>

#### ④ Limu Limu Lima(スウェーデン古歌 S.Soderberg 編曲)

★42 小節以降の後半部分を中心に 8 分の 3 のリズム読み及び 74 小節の 4 分の 4 に戻ったところからの和音を確認して、最後に通しました。

- ・ 75 小節と 76 小節は 1 つの小節にお考えください。つまり、74 小節から 6 拍全パート a 母音で伸ばしたあと、切った拍を 76 小節の 1 拍目と考えていただき、76 小節 2 拍目の『Over』に入ってください。尚 76 小節 2 拍目は G の和音になります。T1 だけが前の小節から音が変わりますので、よく聴き合ってください。
- ・ 58 小節からは T1 がメロディで、B1 とのデュエットになります。しっかり聴き合って先についてしまわないよう注意してください。
- ・ 30～33 小節の 2 分の 2 から 34 小節から 8 分の 3 になる際ですが、1 拍の長さは変わりませんので、指揮の拍の感覚は同じです。但し前者が 2 拍子のマーチのリズムであるのに対して後者は 3 拍子のワルツのリズムになりますので、指揮では後者がやや円運動になります。そこに合わせてリズムの感じ方を変えていただければいいと思います。
- ・ 8～20 小節は B1 がずっと H と A で 2 度でハモリながらキープしますので、適当にブレスをとってかまいません。入り直す際に音程がずれないように気をつけてください。
- ・ 29 小節の H は全員オクターブのユニゾンになっていますので、一旦ここで曲が収束するつもりで聞き合いながら音を合わせてください。

以上

#### 【次回練習日】

2018 年 12 月 15 日 (土) 18:00～20:30 神田さくら館音楽室

神田さくら館アクセス : <https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/022.html>

【楽譜】一応下記の内容は全て用意だけお願いします。

< I Jazz Spirituals stage >

- ① Listen to the Lambs (Spirituals より)
- ② Dear Heart (H.Mancini 作曲 J.Livingston 作詞)
- ③ Babylon's Falling(Spirituals より)
- ④ Nobody Knows The Trouble I've Seen(Spirituals より B.Anderson 編曲)
- ⑤ In that new Jerusalem(Spirituals より)

< II 多田武彦作品集 >

- ⑥ 一月 (多田武彦 作曲)
- ⑦ 雨の日に見る (多田武彦 作曲)
- ⑧ 雨後 (多田武彦 作曲)
- ⑨ 時雨 (多田武彦 作曲)

< III 祈りのステージ 宗教曲と木下牧子作品集 >

- ⑩ Ave Regina coelorum (V.misukinis 作曲)
- ⑪ Limu Limu Lima(S.Soderberg 編曲)
- ⑫ ロマンチストの豚 (木下牧子 作曲)
- ⑬ 虹 (木下牧子作曲)
- ⑭ さびしいカシの木 (木下牧子作曲)

<IVアラカルトステージ～みんな聞いたことある～>

⑮ Going Home (A.Dovrak 作曲)

⑯ さくら (松下耕 編曲)

⑰ ゴンドラの唄 (林光 編曲)

⑱ ふるさと(源田俊一郎 編曲)

<アンコール>

⑲ 見上げてごらん夜の星を～みんなで歌おう～ (いずみたく 作曲)

⑳ 群青 (信長貴富 編曲)

㉑ Ride the Chariot (Spirituals より)

【上記以後の練習日程予定】

国立オリンピック記念青少年総合センターアクセス : <https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

神田さくら館アクセス : <https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/022.html>

昌平童夢館アクセス : <https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/020.html>

**2018年12月22日(土) 13:30～17:00 さくら館 (追加になっています)**

2019年01月12日(土) 18:00～20:30 オリセン

2019年01月19日(土) 18:00～20:30 オリセン

2019年01月26日(土) 18:00～20:30 オリセン

以上です。